

東京都足立区が昨年実施した区独自の学力テストで、区立小の校長や教師が「不正操作」といえる不正を行ったことが発覚した。同区は学校選択制の実施やホームページで学力テスト成績を公表するなど、教育現場に様々な競争原理を取り入れている。教師たちは不正不正に手を染めたのか。その背景を探った。【吉水慶、写真も】

足立・テスト不正

「生徒の安全を考え、自転車地域を回る姿を見かけた。子供のためによくやる先生だ」と思っていた。不正が発覚した小学校の近くに住む男性は、校長の印象をこう話した。この小学校は区内の住毛街にある伝統校。05年の区テスト成績は72校中44位だったが、不正を行った06年は区内トップにはななかった。

「区校長は学校選択制とか傾斜配分による予算付けなどが理由で不正をしたわけではない」と話している。今月16日の記者会見には、新藤幸枝教育長ら5人の区教委幹部がずらりと並び、不正が「順位向上」目的であることを否定した。

成績が上がったと思っており、不正など考えなかった」と説明した。

足立区は02年度に学区が

足立区の学力テストをめぐっては、区立小1校の校長が昨年4月、情緒障害者から3人の答案を保護者から盗んでいたことが今年7月に発覚した。

区教委が調べたところ、同校で校長と教師5人が誤った解答をした児童の答案を指さしたことが新たに判明した。さらに同校は禁じられていた前年度の問題をコピーして児童に事前に解答の練習をさせていたことも明らかになった。区は16日に会見を開き謝罪した。

区教委の説明によると、指さしは2～6年と担当、9人が、管理職という指示を受けていたという。5人が実際に指さした。管理職側は「普段の学

不正発覚の経緯

習指導でノートなどに指さしてもよいと言っているが、今回(区の学力テスト)は全体に対して指さしてもよいとは言っていない(校長)▽「転任したばかりで、そのようなことを言える状況になかった」(副校長)▽「学年会などで述べたかもしれない(注幹)と述べ、判然としな

いまだ。不正が行われた区の学力テストは、学力を比較するため最初の3年間はほぼ同じ問題が出題されていた。校長は前年度と同じ傾向の問題が出題されることとを認識した上で自らコピーした問題の「直前練習」は、この小学校のほか別の区立小3校と区立中1校でも行われていた。

競争原理が拍車

域外でも希望すれば区内全域の学校に通える「学校選択制」を導入した。区によると、中学校では成績の良い学校ほど入気が高くなる傾向にあり、抽選になることもある。

区が率先して順位付け

人気があり、かつ生徒が集まる学校は教師間で「集高校」や「抽選校」と呼ばれることもある。保護者が学校を選択する基準の一つになっているのが、ホームページで公表されている学力テストの成績だ。競争順位付けがずらりと並び、どの学校がどの位置にいるかは一目瞭然だ。



テストの不正が発覚したことについて謝罪する東京都足立区の新藤幸枝教育長(中央)ら—東京都足立区で16日

新教育の森

学校	算数					国語					英語					理科					社会				
	1年	2年	3年	4年	5年	1年	2年	3年	4年	5年	1年	2年	3年	4年	5年	1年	2年	3年	4年	5年	1年	2年	3年	4年	5年
新藤幸枝	85.2	88.1	90.5	92.3	94.1	82.1	85.4	88.7	91.2	93.5	78.5	81.2	84.6	87.9	90.3	75.1	78.4	81.7	85.0	88.3	72.1	75.4	78.7	82.0	85.3

ホームページで学校ごとにリンク付けされ、公表されている足立区の学力テストの成績

教諭59は「順位は違っても実際は小数点以下の点差しかない。一度ランク付けがされれば、成績の良い学校ほど入気が高くなる傾向にあり、抽選になることもある。『親が見えたら』の一方、区は今年度から

「意欲ある学校を伸ばす」目的で、「特色ある学校づくり予算」制度を導入した。学校運営に最低限必要な経費枠とは別に上乗せする予算だ。

区教委が、各学校の前年度の取り組み内容と実績を考慮し、学力テストなどの成績も一部加味して査定する。その結果を基に各校に配分する予算額を決める。今年度は小学校で最高が374万円、最少が74万円、最大で5倍差の「傾斜配分」となった。中学校は562万円、166万円だった。

競争は足立区の中だけでなく、他の自治体との間でもある。東京都は03年度から全中学2年生と小学5年生(03年度だけ中2のみ)を対象に独自のテストを実施している。03年度の足立区の成績は5教科とも平均正答率が都の平均を下回り、全体でも下位だった。

区教委は成績を区のホームページで学校ごとに項目別で公表し、「(足立区)学力の定着が十分なかことが明確になった」として「教育改革推進課」を「学力向上推進室」に変更し、学力向上に厳しい姿勢で取り組むようになった。

同区立中の男性教師は「区教委は成績を公表して平均点を上げるように指導し、過去問題の練習を現場に勧めている。行き過ぎた競争が原因だ」と批判する。

区立小の女性教師(56)は「指さした校長も『競争』の犠牲者一人かもしれない」と話した。

了解得ずに障害児の点数除外／誤答、指さし再考促す

この面は 次回800頁 6日に掲載します。